

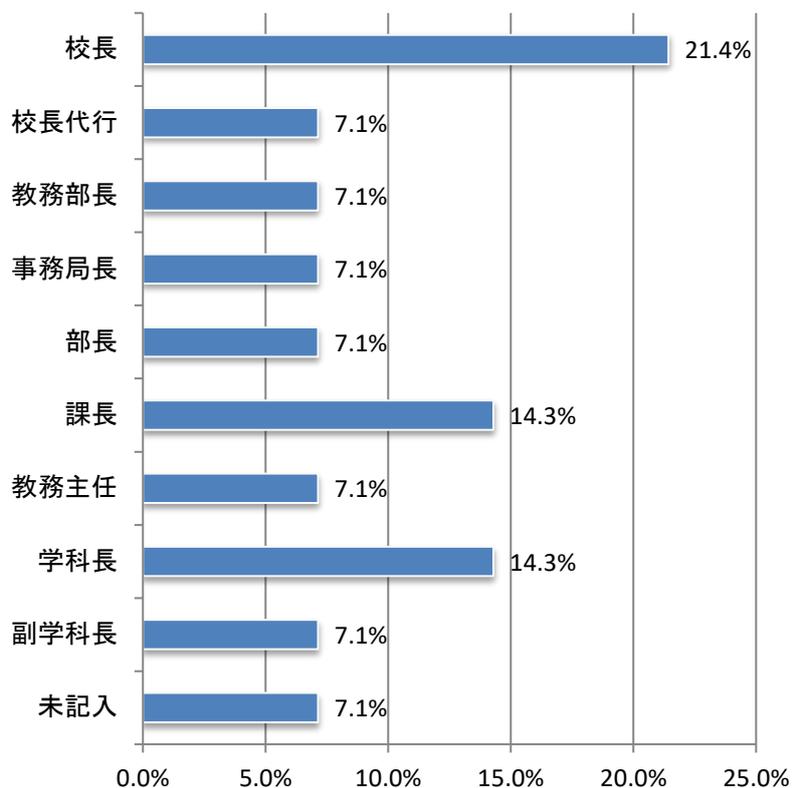
一般社団法人全国専門学校情報教育協会(調査委員会)
新型コロナウイルス感染症感染防止等による授業実施に関する
アンケート調査

- 調査時期
令和3年10月4日～令和3年10月14日
- 発送数 70 件(校)
- 回答数 14 件
- 協力校数 13 校
- 回答率 18.6 %

新型コロナウイルス感染症感染防止等による授業実施に関するアンケート

1. 回答者プロフィール

S.no	項目	回答	%
1	校長	3	21.4%
2	校長代行	1	7.1%
3	教務部長	1	7.1%
4	事務局長	1	7.1%
5	部長	1	7.1%
6	課長	2	14.3%
7	教務主任	1	7.1%
8	学科長	2	14.3%
9	副学科長	1	7.1%
10	未記入	1	7.1%
	合計	14	-

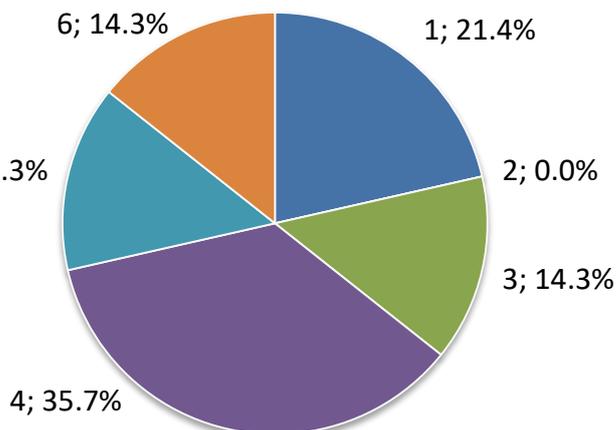


新型コロナウイルス感染症感染防止等による授業実施に関するアンケート

2. 緊急事態宣言・まん延防止措置等が適用された状態時の授業実施対応について

no	項目	回答	%
1	感染症対策十分に行ったうえで通常どおり、対面授業を実施する(遠隔授業は実施しない)	3	21.4%
2	1クラスを分けて、当校人数を削減し、対面授業を実施する(遠隔授業は実施しない)	0	0.0%
3	授業を対面と遠隔で参加する学生に分けた併用授業を実施する	2	14.3%
4	授業の内容により、全員が遠隔、遠隔と対面、対面のみを科目ごと判断して実施する	5	35.7%
5	全面的に遠隔授業を実施する	2	14.3%
6	その他	2	14.3%
合計		14	-

その他 全学科・学年において一週間に1日を遠隔授業日として、双方向リアルタイム、オンデマンド、コンテンツ利用等の授業を実施
緊急事態宣言中は原則オンライン授業(学生の状況により対面も併用)

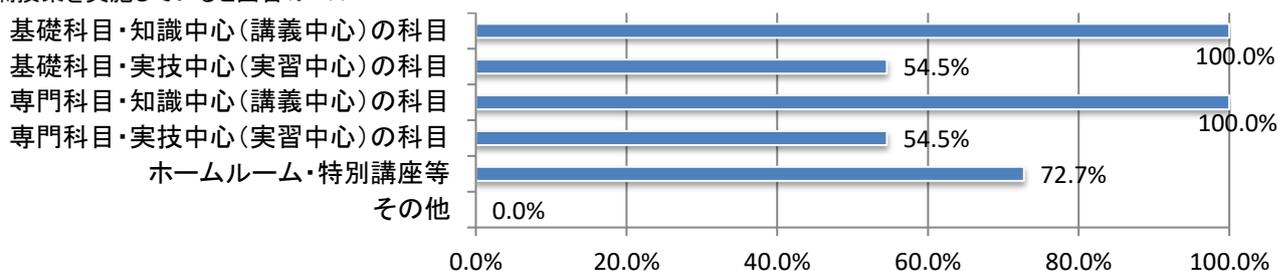


遠隔授業は実施しない	21.4%
遠隔授業実施	78.6%

3. 遠隔授業を利用している科目についてお教えてください(複数可)

no	項目	回答	%
1	基礎科目・知識中心(講義中心)の科目	11	100.0%
2	基礎科目・実技中心(実習中心)の科目	6	54.5%
3	専門科目・知識中心(講義中心)の科目	11	100.0%
4	専門科目・実技中心(実習中心)の科目	6	54.5%
5	ホームルーム・特別講座等	8	72.7%
6	その他	0	0.0%
合計		-	-

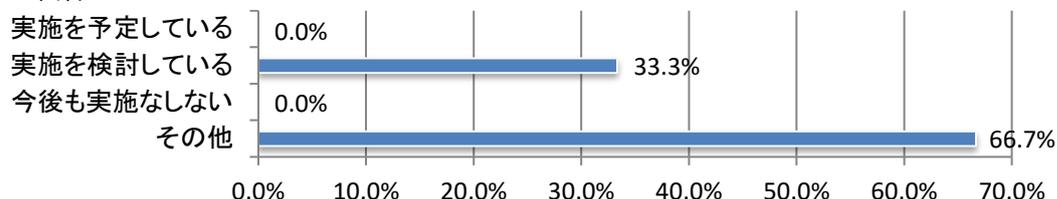
分母は、遠隔授業を実施していると回答の 11



4. 遠隔授業を実施していない方にお伺いします 今後の遠隔授業について、お教えてください

no	項目	回答	%
1	実施を予定している	0	0.0%
2	実施を検討している	1	33.3%
3	今後も実施しない	0	0.0%
4	その他	2	66.7%
合計		-	-

分母は、遠隔授業を実施していないと回答の 3



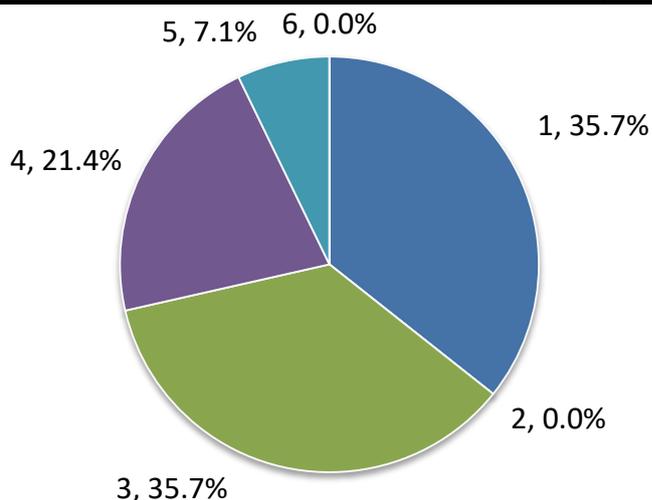
その他・・・状況に応じて(緊急事態宣言発令、陽性者が出た場合など)実施する

新型コロナウイルス感染症感染防止等による授業実施に関するアンケート

5. 緊急事態宣言・まん延防止措置等が解除された状態時の授業実施対応について

no	項目	回答	%
1	感染症対策十分に行ったうえで通常どおり、対面授業を実施する(遠隔授業は実施しない)	5	35.7%
2	1クラスを分けて、当校人数を削減し、対面授業を実施する(遠隔授業は実施しない)	0	0.0%
3	授業を対面と遠隔で参加する学生に分けた併用授業を実施する	5	35.7%
4	授業の内容により、全員が遠隔、遠隔と対面、対面のみを科目ごと判断して実施する	3	21.4%
5	全面的に遠隔授業を実施する	1	7.1%
6	その他	0	0.0%
合計		14	-

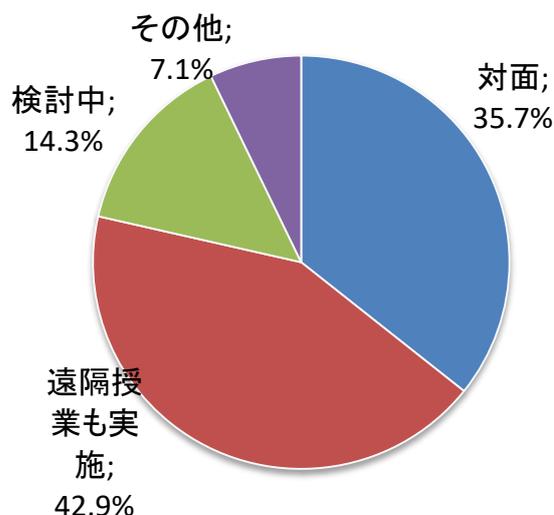
遠隔授業は実施しない	35.7%
遠隔授業実施	64.3%



6. 新型コロナウイルス感染症が収束した場合の遠隔授業について

no	項目	回答	%
1	全科目をコロナ禍前の対面授業で実施する	5	35.7%
2	新型コロナウイルス感染症が収束後も一部授業で遠隔教育を実施する	6	42.9%
3	新型コロナウイルス感染症が収束後の対応は検討中で決まっていない	2	14.3%
4	その他	1	7.1%
合計		14	-

その他……研究授業として定期的に遠隔授業を実施する。



7. 新型コロナウイルス感染症が収束後も一部授業で遠隔教育を実施するとご回答の方へ 遠隔授業を実施する科目等をご記入ください

- ・ LMSで管理することで評価可能な科目を中心に
- ・ 知識習得科目
- ・ 学科・学年により異なるが、基礎科目、専門科目とも講義系科目が対象
- ・ 座学でおこなえる資格試験などの授業やキャリア系授業など
- ・ 遠隔教育のほうが学修成果が上がる科目として認めた科目
- ・ 未定

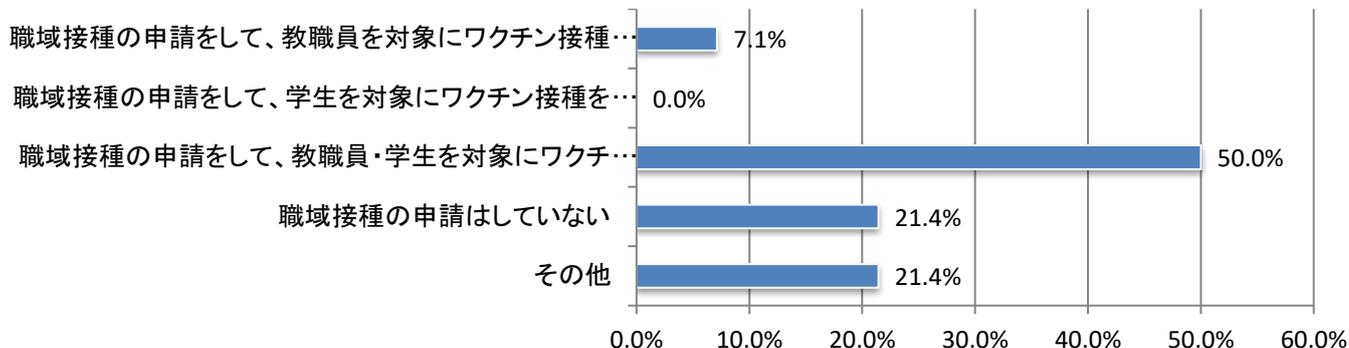
8. 新型コロナウイルス感染症収束後の遠隔授業の実施や授業の在り方について、ご意見や課題をご記入ください

- ・ 遠隔授業のメリットを活かした科目は実施する。教材開発も発展的に行う。
- ・ 対面授業との役割を比較すること
今後は講義系科目以外PCを使った実習系科目でも遠隔授業を実施していきたいと考えていますが、学科によりPCの保有率が異なるため、一斉にスタートさせることは難しい状況です。今後の課題は、家庭での遠隔授業受講環境の整備であると考えています。
- ・ 説明会や面接など、遠隔での実施がスタンダードになってきており、コロナ終息後もある程度遠隔授業を実施すると思われる。
社会でテレワークが定着しつつある中で、可能ならば遠隔授業を一部でも実施すべきかもしれないが、やはり直接学生を顔を見て話し、直接指導できる対面授業のほうが理解度を図るうえで安心感があるため、実際に遠隔授業をカリキュラムに取り入れるまでには、まだまだ時間がかかると思われる。
- ・ 本校では、遠隔授業実施によって得られた知見・ノウハウを継続して活用し、収束後も条件の合う科目は遠隔授業を継続する
- ・ 遠隔で実施できる授業の種類を増やすことができるように検討
- ・ 科目特性によってはICT教育を実施。※遠隔授業を前提ではない
コロナ禍により対面授業と同等かもしくはそれ以上の教育効果を上げることのできる遠隔授業の開発を行っているが、新型コロナウイルス感染症収束後も学生・保護者の要望に応じて現在実施しているハイフレックス型授業を継続していくことも検討している。
- ・ リモートもビジネス能力の一部になってくると思われる

新型コロナウイルス感染症感染防止等による授業実施に関するアンケート

9. 新型コロナウイルスワクチン職域接種について

no	項目	回答	%
1	職域接種の申請をして、教職員を対象にワクチン接種を行った(行っている)	1	7.1%
2	職域接種の申請をして、学生を対象にワクチン接種を行った(行っている)	0	0.0%
3	職域接種の申請をして、教職員・学生を対象にワクチン接種を行った(行っている)	7	50.0%
4	職域接種の申請はしていない	3	21.4%
5	その他	3	21.4%
合計		14	-

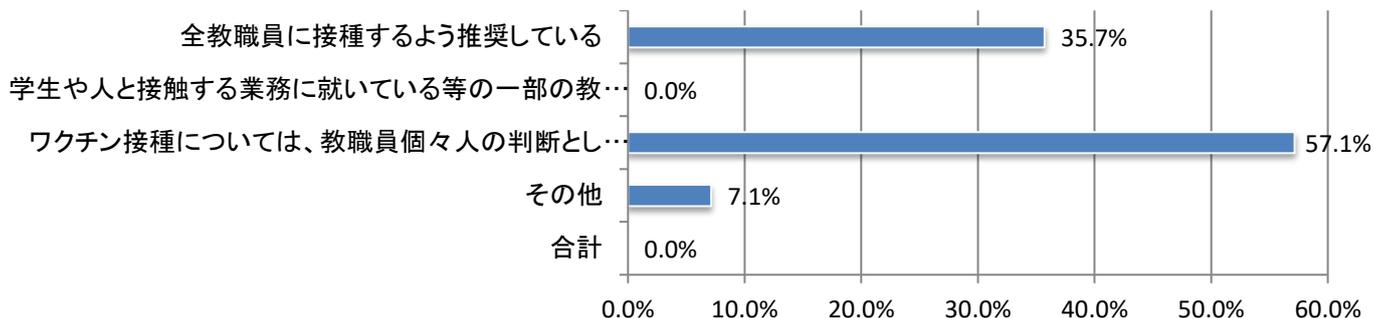


その他

- 本学園としての職域接種は申請していないが、学園がスポンサーとなっている企業や大学が実施している集団接種で学生の接種が可能なものを紹介している
- 所属団体の職域接種に一部教職員が参加
- 自分の居住地等で接種できない(予約できない)学生のみ、学園として(専門学校だけでなく大学を含めた)職域接種を申請し実施した。

10. 教職員の新型コロナウイルスワクチン接種推奨について

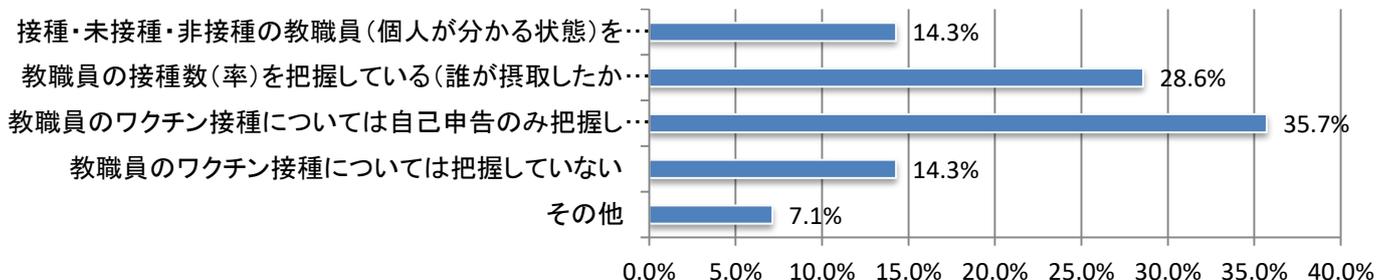
no	項目	回答	%
1	全教職員に接種するよう推奨している	5	35.7%
2	学生や人と接触する業務に就いている等の一部の教職員について接種するよう推奨している	0	0.0%
3	ワクチン接種については、教職員個々人の判断として、推奨等は行っていない	8	57.1%
4	その他	1	7.1%
合計		14	-



その他...職域接種以外の教職員は、各々の判断に任せている

11. 教職員の新型コロナウイルスワクチン接種の把握について

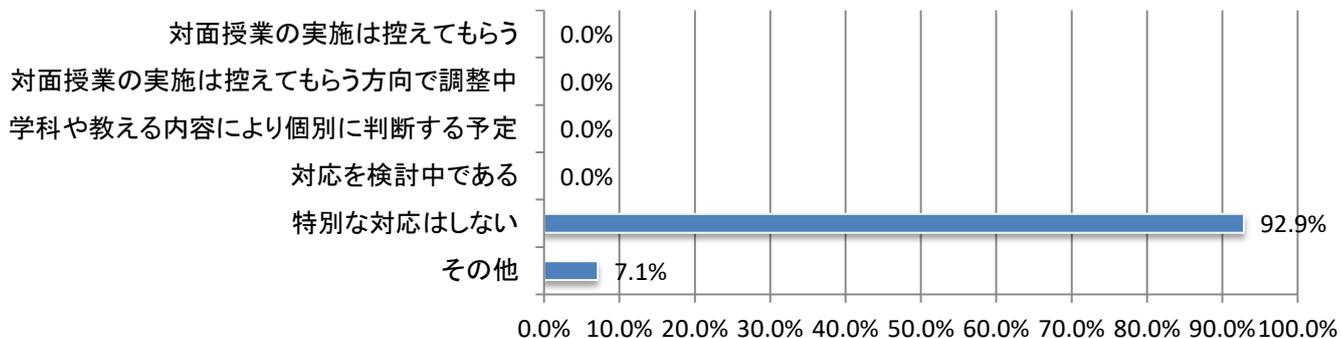
no	項目	回答	%
1	接種・未接種・非接種の教職員(個人が分かる状態)を把握している	2	14.3%
2	教職員の接種数(率)を把握している(誰が摂取したか等の情報は担当者が管理または分からない状態で管理)	4	28.6%
3	教職員のワクチン接種については自己申告のみ把握している	5	35.7%
4	教職員のワクチン接種については把握していない	2	14.3%
5	その他	1	7.1%
	合計	14	-



その他・・・職域接種以外の教職員のワクチン接種を調査中

12. 新型コロナウイルスワクチンを接種していない教員による対面授業の実施について

no	項目	回答	%
1	対面授業の実施は控えてもらう	0	0.0%
2	対面授業の実施は控えてもらう方向で調整中	0	0.0%
3	学科や教える内容により個別に判断する予定	0	0.0%
4	対応を検討中である	0	0.0%
5	特別な対応はしない	13	92.9%
6	その他	1	7.1%
	合計	14	-

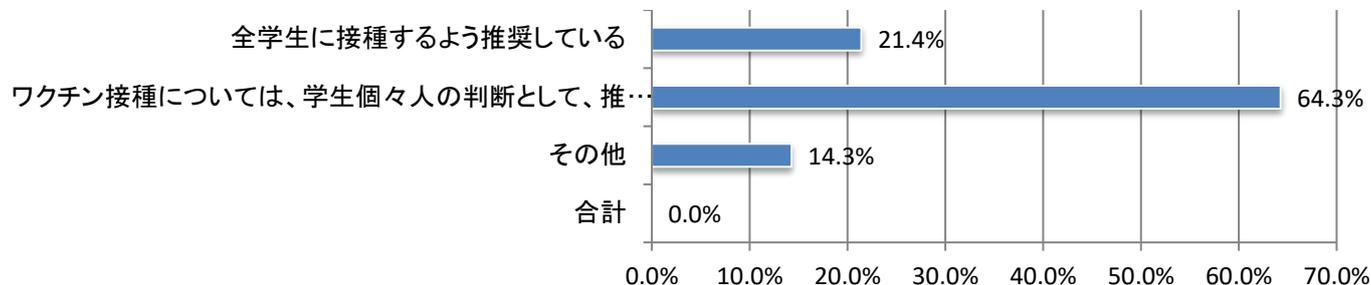


その他・・・学科や教える内容により個別に判断する予定

新型コロナウイルス感染症感染防止等による授業実施に関するアンケート

13. 学生に対する新型コロナウイルスワクチン接種の推奨について

no	項目	回答	%
1	全学生に接種するよう推奨している	3	21.4%
2	ワクチン接種については、学生個々人の判断として、推奨等は行っていない	9	64.3%
3	その他	2	14.3%
合計		14	-

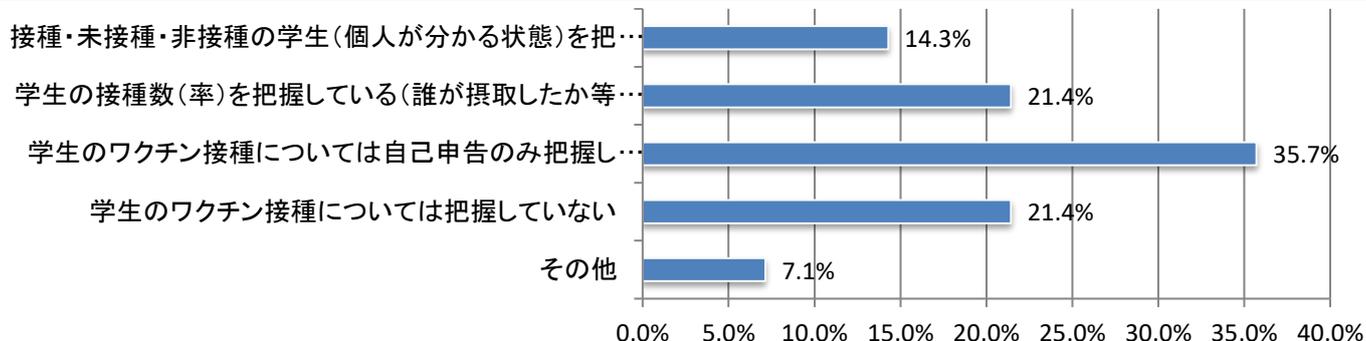


その他…学生対象の接種会場を案内している

学校で職域接種を行い学生に接種するよう推奨はしているが、接種していない学生が不利益になるような

14. 学生の新型コロナウイルスワクチン接種の把握について

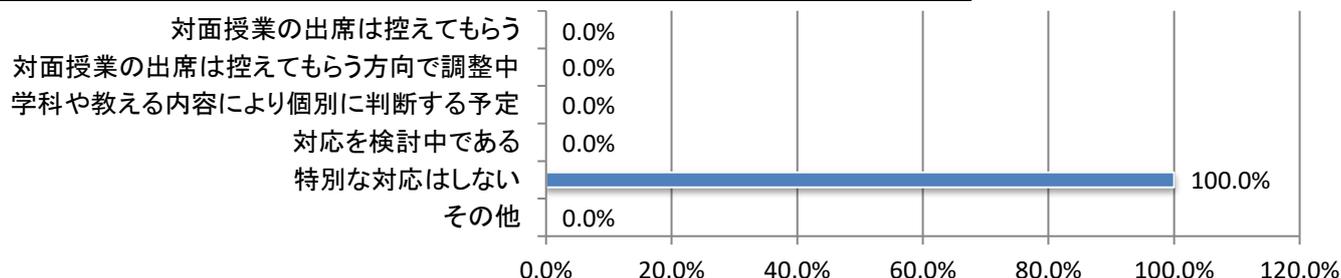
no	項目	回答	%
1	接種・未接種・非接種の学生(個人が分かる状態)を把握している	2	14.3%
2	学生の接種数(率)を把握している(誰が摂取したか等の情報は担当者が管理または分からない状態で管理)	3	21.4%
3	学生のワクチン接種については自己申告のみ把握している	5	35.7%
4	学生のワクチン接種については把握していない	3	21.4%
5	その他	1	7.1%
合計		14	-



その他…職域接種以外の学生の接種状況を調査中

15. ワクチン接種をしていない学生の対面授業出席について

no	項目	回答	%
1	対面授業の出席は控えてもらう	0	0.0%
2	対面授業の出席は控えてもらう方向で調整中	0	0.0%
3	学科や教える内容により個別に判断する予定	0	0.0%
4	対応を検討中である	0	0.0%
5	特別な対応はしない	14	100.0%
6	その他	0	0.0%
合計		14	-



新型コロナウイルス感染症感染防止等による授業実施に関するアンケート

16. 新型コロナウイルスワクチン接種対応等について、ご意見や課題をご記入ください

- ・ 様々な場面でワクチン接種の効果を伝えているが「接種を希望しない」学生が一定数存在すること
- ・ 特になし。現状どおり。
- ・ 守秘義務が課されている保健室を情報収集担当部署としており、接種に関する個別の情報は秘密とするが、全体の接種率を把握できるように努めている。しかし、職域接種以外の学生の報告率が低いのが現状である。
- ・ 職域接種を行いほぼ全員の教職員、学生がワクチン接種済みのため
- ・ 接種できない理由がある学生(アレルギー等)もいることから、接種有無については強く接種を進めることができない
- ・ 学校内で新型コロナウイルスワクチンの職域接種を行い接種を推奨しているが、アレルギーがあったり過去にワクチン接種で副反応が強く出た学生・教職員もいるので強制はできない。
- ・ 学校では接種を推奨するべき

17. ここまでお伺いしてきたことの他に、ウィズコロナ、アフターコロナの教育についてご意見や課題をお知らせください

- ・ コロナでEdTechの考えも定着してきたことから、これを推進していきたい。
昨年度行われた「遠隔授業に関するノウハウ共有セミナー」は、今年度の遠隔授業を計画する上で大変参考になりました。
- ・ ウィズコロナ、アフターコロナにおいても、遠隔授業(オンラインでの授業)は継続しようと考えています。今後はオンライン授業でもいかに魅力ある授業、効果のある授業にするかを研究していく予定です。
- ・ オンライン授業準備などの教員の負担が大きい。また学生の理解度の把握が難しい。
コロナウイルスは毎年出現するのか？ 不安がある。
- ・ 遠隔教育に関する知見やノウハウが蓄積されたので、それを整理・共有することが課題である。
- ・ これまでの対面授業ありきではなく、他の教育方法を研究することが必須となった
学校に登校しない遠隔授業をある一定の割合で実施している為、施設設備費の減額を求める要望が学生・保護者から寄せられている。学費の考え方やコロナ禍における学校の収支を丁寧に説明すると納得して頂けるが、コロナ収束後には今まで以上に学生満足度の高い教育を提供していかなければならない。